

# 多発する高齢者への犯罪

「詐欺や悪徳商法にはゼッタイだまされない」高齢者の方々は常日頃そう思っていませんか？  
しかし「電話de詐欺」被害や「消費トラブル」など後をたちません。そこで令和6年6月19日に近隣センターふさの風で講演会が実施されました。

参加者 34名

## その電話、詐欺かも！

### もしも突然電話がかかってきたら・・・

- ◆身におぼえのない電話は無視する
- ◆子どもや孫の会社の同僚・友人と言っても信用しない
- ◆警察、銀行協会と言っても信用しない
- ◆預金通帳やキャッシュカードを他人に渡さない
- ◆お金を要求されても、簡単に振り込んだり渡したりしない

我孫子警察署 生活安全課

## かしこい消費者になろう

「健康」「お金」「孤独」  
3つの不安から言葉巧みに近づいてきます  
おかしいな？ と思ったらすぐ相談！  
我孫子市消費生活センター  
04-7185-0999



## 「第17回布佐歩記行」寅さんが愛した葛飾柴又 Walking

9月25日（水）34名の参加者で、福祉バスを利用し帝釈天（題経寺）の彫刻・山本亭の日本庭園・寅さん記念館を見学しました。

参道ではお買い物を楽しみながら、各自昼食をとり寅さんが愛した柴又を満喫して、予定通り出発地の布佐駅に帰着しました。

（布佐地区社協 ボランティア部）



### ～編集後記～

秋の訪れとともに涼しい風が心地よく感じられる季節となりました。  
今年は猛暑だった8月にオリンピック・パラリンピックがフランスのパリで開催されました。特にパラリンピックの選手たちが見せる勇気と挑戦は、障害を持つ方々をはじめ全ての人たちに大いなる感動をあたえてくれました。  
彼らの姿は、障害を持つ方々の支援の重要性を再認識し、私たち社協が提供するサービスの意義を改めて考えさせてくれました。  
パラリンピックのテレビ放映が少なかったことが少し残念でした。

(M・T)

2024年10月13日発行

布佐地区社会福祉協議会 広報・研修部会

# 布佐地区社協だより 第83号



事務局 我孫子市布佐2972-1（近隣センターふさの風内）

TEL/FAX：04-7189-2119 メール：fusa@abiko-shakyo.com

事務所開所日 月～金 9:00～16:00（第2・4水曜休）

地域の  
防災を  
考える

## 東消防署伊藤署長を訪ねて



水は高い所から低い所に流れる、とっても正直ですよ。

毎年多くの災害が起きる中、日常生活の中での危機管理意識が大切です

### ◆水害は高いところへ、地震は広い所へ逃げる

普段からハザードマップを活用し、日頃から実際に道を歩き、避難経路を家族で共有することが、いざという時にとても役立ちます。

◆地震の揺れは、だいたい約1分間。しかし、東日本大震災クラスの地震は約3分間揺れを感じたら、まずは身の安全を図ること（テーブルの下などに避難）を最優先にしてください。

### ◆災害弱者への安否確認

障害をお持ちの方、高齢者、子ども、引越して間もない方や外国人等の対応も大切なことです。

### ◆連絡手段として携帯電話が使えなくなる可能性がある

災害用伝言ダイヤルの使い方や公衆電話の位置などを日頃から確認しておきましょう。

### ◆災害時シューズ等の用意も有効

地震などで家具が倒れてガラスが割れることがあります。

### ※ 救急車の利用について

救急車の出動件数が、毎年急激に増えています。その約50%が軽症です。命に関わる重症な方の為にも救急車の適正な利用をお願いします。

## 10月6日 第9回布佐地区合同防災訓練が実施されました

全町合同防災訓練が布佐中学校を会場に行われました。  
布佐地区社協、まち協、各自治会、消防団、布佐小、布佐中、我孫子東高校、各シニア会等、町内25団体代表の実行委員会で検討を重ね当日を迎えました。



## 「声の広報あびこ」配信開始

視覚障がいの方や文字を読みづらくなった方々に、広報あびこの内容を  
読み上げる「声の広報あびこ」の音声データが、市公式 YouTube で聞  
けるようになりました。紙面と合わせてご活用ください

音訳協力：音訳ボランティア我孫子

音訳ボランティア我孫子は、文字を読むことが困難な方に「文字情報」  
を声で届けるボランティア団体です。  
我孫子市の広報をはじめ、保健センターのご案内などの公的刊行物、新聞・  
雑誌からの抜粋記事、希望される図書などを CD にしてお届けしています。  
また我孫子市民図書館と協定を結び、我孫子市民図書館が製作する  
「録音図書」(DAISY 版)の音訳・編集を担当しています。

市が発行する広報誌を CD に吹き込みお届けするサービスもあります。皆さんの  
まわりに、目の不自由な方でこのサービスをまだ受けていない方がいましたら、  
ぜひお声がけください。 問い合わせ：布佐地区社協 ☎04-7189-2119

無料です

## 広報委員取材訪問

### みなさん「訪問看護」って、ご存知ですか？

7月1日に布佐東口駅前にオープンした『はなえみ我孫子訪問看護ステーション』で、お話を聞いてきました。

病院で「往診対応や訪問看護ステーション」を運営している所はありますが、  
ここは訪問看護に特化した事業所でした。

訪問看護は、高齢者が介護保険を使って利用するイメージでしたが、  
40歳未満の方や40歳～64歳の特定疾病を患っている方、厚生労働大臣が認め  
る疾病の方等も医療保険で利用が可能だそうです。

スタッフは看護が必要なご家庭に出向き、  
検温、服薬確認、褥瘡(床ずれ)予防、導尿の方等の入浴介助、点滴等、また医師  
の指示があれば注射も行います。

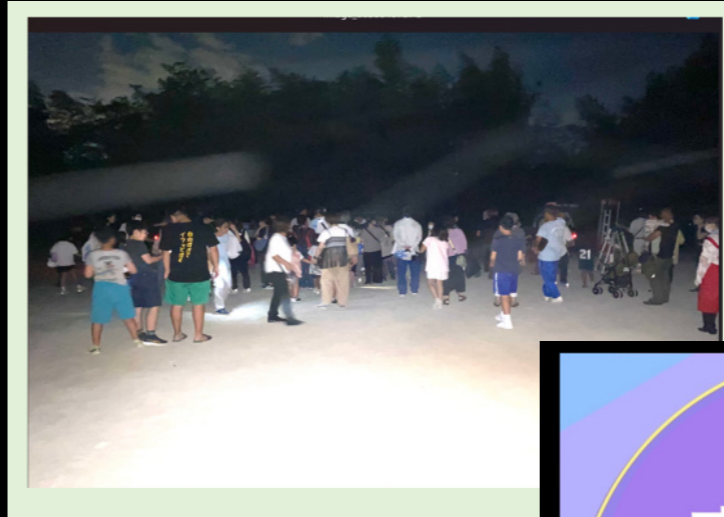
医師の指示やケアマネージャーさん経由で、通院中や退院後から利用できます。

**どうしたらよいか分からない時等 何でも気軽に相談してほしい!**  
**せつかくある制度なのだから、上手に利用してほしい! (管理者堀井さん談)**

# 星空ウォッチング



Universe is  
amazing



宇宙って  
素晴らしい

8月9日  
布佐小学校にて  
開催されました  
参加者は2歳児  
～80歳代まで  
136名

月のクレー  
ターが、くっ  
きり鮮やか

ふだんゆっくり空を  
見上げることを忘れて  
いた。  
久しぶりに、こん  
な素敵な時間!



赤と青の双子星  
アルビレオが見られて  
感激!!



布佐小体育館で東葛星見隊の皆さまからあらかじめ星空の講義が30分ほど行われました  
布佐地区社協、青少年相談員布佐支部、ふさ子ども学習室共催